

## 分科会開催報告書

報告日	平成 28年 9月 1日	報告者	小幡友子 兒玉國宏																																	
分科会名	浮雲俳句会	開催テーマ	第102回浮雲俳句会例会																																	
開催日時	平成28年 8月28日 午前 9:30~11:30	開催場所	能見台地区センター 多目的室B																																	
参加人数	“わ”の会会員 男 12名	女 5名	合計 17名 欠席者 0名																																	
<p><b>実施内容</b></p> <p>第102回例会の出句は兼題 ①浜名湖 ②宗教（初秋）と当季雑詠の計4句。 句会は、大川一馬会員による添削披露及び兒玉國眼会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び特選5句並びに佳作8句の発表と、夫々の句についての論評があった。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">天賞句</td> <td style="width: 60%;">花カンナ惚け封じなる英会話</td> <td style="width: 25%;">國 眼</td> </tr> <tr> <td>地賞句</td> <td>かなかなの旋律哀しあさぼらけ</td> <td>和 女</td> </tr> <tr> <td>人賞句</td> <td>踊りの輪手のひら返し二歩三歩</td> <td>勇 平</td> </tr> <tr> <td>特選句</td> <td>眉太き遺影の父の盆供養</td> <td>とも女</td> </tr> <tr> <td></td> <td>真っ新な赤の前垂れ地藏盆</td> <td>一 馬</td> </tr> <tr> <td></td> <td>まちあげて吉田火祭富士鎮め</td> <td>一 祝</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梶の葉にピースと書きし異邦人</td> <td>あきえ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>御巢鷹の尾根の鎮もる星月夜</td> <td>十 九</td> </tr> </table> <p>主宰の指導 ○先般行われたオリンピックで、日本は大きな成果を収めた。オリンピックは高い視野から見るのが大切で、それは、広さと深さと感動であり、俳句にぴったり当てはまるとオリンピックを通して感じた。</p> <p><b>会員選高点句</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">8点句</td> <td style="width: 60%;">朝顔の紫紺の笑顔買ひにけり</td> <td style="width: 25%;">一 清</td> </tr> <tr> <td>6点句</td> <td>真っ新な赤の前垂れ地藏盆</td> <td>一 馬</td> </tr> <tr> <td>6点句</td> <td>ゆらゆらと祈りの渦へ流灯会</td> <td>和 女</td> </tr> </table> <p>次回の予定 平成28年9月25日（日）午前 9時30分～11時30分 金沢地区センター小会議室 第103回例会 兼題：①五色沼 ②中秋・虫 披講：一幸</p>				天賞句	花カンナ惚け封じなる英会話	國 眼	地賞句	かなかなの旋律哀しあさぼらけ	和 女	人賞句	踊りの輪手のひら返し二歩三歩	勇 平	特選句	眉太き遺影の父の盆供養	とも女		真っ新な赤の前垂れ地藏盆	一 馬		まちあげて吉田火祭富士鎮め	一 祝		梶の葉にピースと書きし異邦人	あきえ		御巢鷹の尾根の鎮もる星月夜	十 九	8点句	朝顔の紫紺の笑顔買ひにけり	一 清	6点句	真っ新な赤の前垂れ地藏盆	一 馬	6点句	ゆらゆらと祈りの渦へ流灯会	和 女
天賞句	花カンナ惚け封じなる英会話	國 眼																																		
地賞句	かなかなの旋律哀しあさぼらけ	和 女																																		
人賞句	踊りの輪手のひら返し二歩三歩	勇 平																																		
特選句	眉太き遺影の父の盆供養	とも女																																		
	真っ新な赤の前垂れ地藏盆	一 馬																																		
	まちあげて吉田火祭富士鎮め	一 祝																																		
	梶の葉にピースと書きし異邦人	あきえ																																		
	御巢鷹の尾根の鎮もる星月夜	十 九																																		
8点句	朝顔の紫紺の笑顔買ひにけり	一 清																																		
6点句	真っ新な赤の前垂れ地藏盆	一 馬																																		
6点句	ゆらゆらと祈りの渦へ流灯会	和 女																																		